

# 特許マップ利用の 考え方とその事例

2011年9月～2012年1月 全5回 開講！

特許マップの重要性が言われて久しい。また特許マップのアプリケーションも種々の市販品が出そろっていて、特許マップを利用する環境は整っているかに思われる。ところが実際に特許マップを効率的に利用して効果をあげているという話はあまり聞かれない。一方で多量のデータをテキストマイニングの技術を使い、かつ結果をビジュアルに表現するアプリケーションも種々現れている。

特許マップの利用としては、特許の出願戦略のみならず研究開発の方向性を定める研究開発戦略、また経営戦略策定のための重要なデータとなる等、様々な状況にてその効果的な利用が期待されている。

このような状況に鑑みて、どのような状況で特許マップをどのように作成し、その結果をどのように読み取り、どのように利用していくべきか、またそれぞれの状況で誰あるいはどの部門が作成に関わるべきか等々明確にすべき点は多い。

今回はこのような疑問に答えるために、総論として特許マップの利用方法およびテキストマイニング+ビジュアル化マップの利用についてそれぞれ講義していただくとともに、各論として実際の事例をもとにして、作成時の注意点を含めて3回の講義をしていただく。

研修の構成は以下の通りです。 \*研修時間は、13:30～17:00

|     |  |
|-----|--|
| 第1回 | 総論 特許マップの考え方 (2011年9月14日(水)開催)<br>講師: 鶴見 隆氏 (戦略データベース研究所)            |
| 第2回 | 総論 テキストマイニング+ビジュアル化型マップの考え方<br>(2011年10月12日(水)開催)<br>講師: 安藤 俊幸氏 (花王) |
| 第3回 | 各論 事例紹介(1) (2011年11月16日(水)開催)<br>講師: 中村 栄氏 (旭化成)                     |
| 第4回 | 各論 事例紹介(2) (2011年12月14日(水)開催)<br>講師: 国司 洋介氏 (信越ポリマー)                 |
| 第5回 | 各論 事例紹介(3) (2012年1月18日(水)開催)<br>講師: 近藤 真吾氏 (日産テクノ)                   |

【会場】 総評会館 (東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

【定員】 各回50名

\* やむを得ぬ事情により、開催日変更もしくは講師変更となる場合もございます。予めご了承下さい。

**主催 社団法人 情報科学技術協会 (INFOSTA)**

〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7 (佐佐木ビル)

TEL.03-3813-3791 FAX.03-3813-3793

e-mail seminar@infosta.or.jp

URL <http://www.infosta.or.jp/>

【参加費】 各1回 維持会員：5,250円 特別会員：6,300円  
 普通会員・学生会員：7,350円 非会員：10,500円  
 全5回 維持会員：21,000円 特別会員：25,200円  
 普通会員・学生会員：29,400円 非会員：42,000円  
 (すべて消費税込み)

- ※全5回一括申込みの場合、1回分お得です。
  - ※全5回一括申込みによる参加費割引適応は、お一人の方がまとめて申込む場合に限ります。
  - ※なお、開催7日前以降(全5回一括申込みの場合は初回開催7日前以降)のキャンセルについては、参加費の全額を頂戴いたします。
  - ※INFOSTAセミナー参加割引券を使用される場合は、参加申込書と一緒に郵送して下さい。
  - ※申込時に当協会の会員に入会されますと会員価格が適用されます。全5回参加の場合は、非会員価格は、年会費+会員参加費より高くなります。また、会員には会誌「情報の科学と技術」が毎月送付され、出版物の割引もあり、お得です。この機会に入会されることをお勧めいたします。
- (年会費 普通会員(個人)11,000円 セミナーと同時入会の場合は入会金免除です)

【申込先】 下記の申込書に必要事項をご記入の上、(社)情報科学技術協会まで郵送またはFAXでお申し込み下さい。

<https://www.infosta.or.jp/forms/seminar.php> からも申し込めます。

開催の7日前までに受講票・請求書等をお送りいたします。

〒112-0002 東京都文京区小石川2-5-7 (佐佐木ビル)  
 社団法人 情報科学技術協会 (INFOSTA)  
 TEL.03-3813-3791 FAX.03-3813-3793

..... きりとり線 .....

参加申込書

特許マップ利用の考え方とその事例(2011-09~2012-01)

|     | 会員種別   | 機関名・部署名・所在地・TEL・FAX・e-mail  |
|-----|--|---|
| 申込者 | <input type="checkbox"/> INFOSTA会員<br>(維持・特別)<br><input type="checkbox"/> INFOSTA会員<br>(普通・学生)<br><input type="checkbox"/> 今回入会希望<br><input type="checkbox"/> 非会員<br><input type="checkbox"/> INFOSTAセミナー<br>参加割引券使用<br><input type="checkbox"/> メールマガジン希望 | 機関名 _____<br>部署名 _____<br>所在地 〒 _____<br>_____<br>TEL _____ FAX _____<br>e-mail _____ |
|     | 参加者氏名 (ふりがな)   | ( )   |

\*参加回をチェックして下さい。

全5回

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

\*上記個人情報は、今後の当協会行事案内の送付に使用させて頂いてよろしいでしょうか。  はい  いいえ